

松下記念病院 小児科で肺炎マイコプラズマ遺伝子検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

小児肺炎マイコプラズマ感染症に関する調査へのご協力をお願い

このたび、松下記念病院 小児科では、小児肺炎マイコプラズマ感染症に関する調査研究を実施いたします。そのため、過去に当院を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的：肺炎マイコプラズマ感染症は、小児を中心として集団生活の中で流行する病原体による感染症です。従来はマクロライド系抗菌薬という特定の抗菌薬による治療が有効とされてきましたが、近年はそれに対する耐性菌種が増加していることが問題となっています。当院では、患者様の「のど」を擦過したスワブ検体を用いた肺炎マイコプラズマの検出・診断に併せ、PCR法という「同病原体に対する遺伝子解析」によるマクロライド抗菌薬に対する耐性遺伝子の有無を解析しています。それにより病原体の特性と地域の流行様式を理解し、適切な抗菌薬の適正使用を目的としています。

研究の方法：2017年以降、当院で上記肺炎マイコプラズマ肺炎と遺伝子学的に診断された患者様が対象となります。研究に用いられる情報としては、有熱期間、胸部レントゲン所見、治療内容、血液検査のデータなどについて検討します。研究期間は承認日から平成33年3月31日までです。研究に用いられる情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。個人を特定できる情報を削除した記録媒体を用い、研究責任者が保管・管理します。

研究組織：松下記念病院 小児科 磯田賢一

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は、松下記念病院医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先 松下記念病院 小児科

部長・磯田 賢一

電話：06-6992-1231